

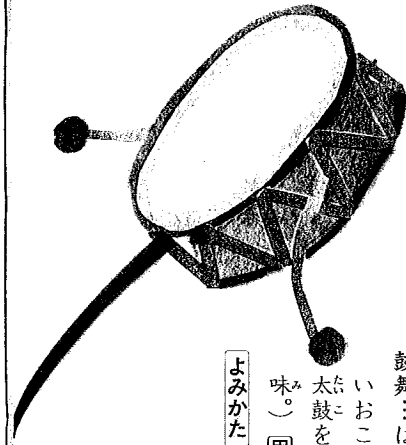
# 鼓

【おん】  
【ぶ】  
つづみ

13画  
一 十 吉 壹 鼓 鼓

右へはらう

【なりたち】 つづみや太鼓の形を表したまど、手にそれを打つばちを持つ形を表した支との会意形声字。「つづみ」または「太鼓」のこと。また、「つづみをうつこと」かなでる(演奏する)こと。



【おん】  
【ぶ】  
つづみ

【いみじゆく】  
▼つづみ。太鼓。  
鼓笛：太鼓と笛。【例】鼓笛隊  
▼つづみをうつ。つづみのようにうつ。  
鼓動：心臓がどきどきと脈うつこと。また、その響き。

【用例】胸の鼓動が激しくなる。  
▼ふるいたたせる。  
鼓吹：①元気づけること。はげますこと。②思想や意見を他人に吹き込むこと。(もと、太鼓をうち、笛を吹く意味。)  
鼓舞：はげまし、勇気をふるいおこさせること。(もと、太鼓をうつて舞いおどる意味。)  
【用例】士気を鼓舞する。  
よみかた 鼓膜・小鼓・舌鼓

# 鼓克

# 克

【おん】  
【ぶ】  
コク

7画  
一 十 古 古 克

はねる

【なりたち】 頭にかぶとを着けた形の古と、人の形を表したルとの会意字。武装を、十分に「して、敵に」かつ「準備のあることを表した字。十分に「よく、かつ」などの意味に使われる。



【いみじゆく】  
▼十分に。よく。  
克明：十分に明らかにすること。くわしく行うこと。  
【用例】克明に調査する。  
▼かつ。  
克己：自分の弱さや欲望に打ち勝つこと。【例】克己心  
克服：敵に勝って服従させることから、苦心して困難に打ち勝つこと。【用例】欠点を克服する。  
相克：対立するものが互いに相手に勝とうとして争うこと。

# 舌

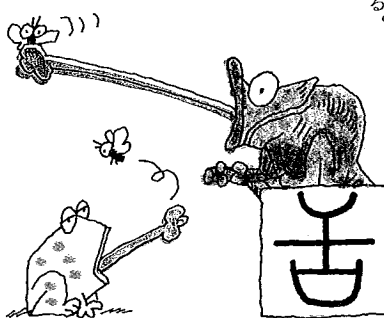
【おん】  
【ゼツ】  
した

5画

一 二 千 千 舌 舌

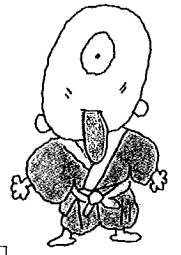
左下へはらう

【なりたち】 守る武器の盾を表した千と口との会意字。口の働きを助け守る、口の武器とも言うべき「した」を表した字。転じて、「話す」意味に使われる。



【いみじゆく】

【いみじゆく】  
▼した。  
舌鼓：食べたものがうまい時に舌を鳴らすこと。【用例】御馳走(舌)に舌鼓を打つ。  
▼話すこと。言葉。  
口舌：言い争い。  
口舌：言葉。口先。【用例】口舌の徒。(口先だけで中味や真実の無い人。)  
筆舌：書くことと話すこと。  
【用例】筆舌に尽くし難い苦労。(言葉では表現できないほどひどい苦労。)  
舌戦：議論。口争い。  
毒舌：ひどい皮肉や悪口。  
長舌：長々としたおしやべり。【用例】長舌をふるう。  
よみかた 舌禍・舌代・弁舌



# 舌話

# 話

【おん】  
【ワ】  
はなす・はなし

2画

一 言 言 言 言 話 話

左下へはらう

【なりたち】 舌と言との会意形声字。「舌」を使って「言う」という意味の字で、「はなしをする」ことを表した字。「はなす」こと。また、「はなし」。



【いみじゆく】

▼はなす。  
会話：同席して話し合うこと。  
【例】英会話  
対話：二人で向かい合って話すこと。また、その話。  
独話：ひとりごと。  
話術：話のしかた。上手に話すための技術。  
▼はなし。ものがたり。  
神話：民族に伝わる、昔の神の物語。  
民話：民衆の間に伝わってきた物語。  
茶話：茶を飲みながら、くつろいでする話。【例】茶話会  
夜話：夜はなし。夜、くつろいでする話。【例】文学夜話  
話題：①話の主題。②話の材料。  
【用例】話題の豊富な人。

よみかた 訓話・講話・世間話・世話話・談話室・通話・電話・童話・秘話・昔話